

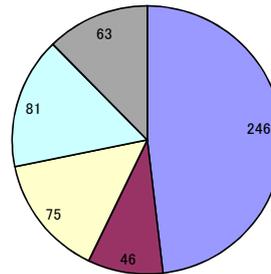
景気動向

業況はわずかに悪化。
先行きは製造業、非製造業ともに横ばいの見通し。

- 調査時点 平成28年4月調査(28年3月末時点)
- 対象企業 800社
- 回答企業 511社(回答率:63.9%)
(製造業246社、建設業46社、卸売業75社、
小売業81社、サービス業63社)
- 調査時期 四半期毎(3、6、9、12月末時点)

DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業	
製造業	246
建設業	46
卸売業	75
小売業	81
サービス業	63



- 製造業
- 建設業
- 卸売業
- 小売業
- サービス業

<全産業>

全産業の業況DI(▲22.5)は、前回(▲16.3)に比べ6.2ポイントと悪化を示した。
業種別では製造業の業況DI(▲16.2)は、前回(▲16.6)に比べ0.4ポイントと改善を示した。
建設業の業況DI(▲19.6)は、前回(2.0)に比べ21.6ポイントと悪化を示した。
卸売業の業況DI(▲26.7)は前回(▲27.4)に比べ0.7ポイントと改善を示した。
小売業の業況DI(▲35.8)は前回(▲25.0)に比べ10.8ポイントと悪化を示した。
サービス業の業況DI(▲27.0)は前回(▲4.8)に比べ22.2ポイントと悪化を示した。

【3ヵ月先見通し】

〈業況〉今回=平成28年3月末

全産業では今回(▲22.5)から3ヵ月先(▲20.7)と1.8ポイントの改善を見通している。
製造業では今回(▲16.2)から3ヵ月先(▲16.3)と0.1ポイントの悪化を見通している。
建設業では今回(▲19.6)から3ヵ月先(▲15.3)と4.3ポイントの改善を見通している。
卸売業では今回(▲26.7)から3ヵ月先(▲25.3)と1.4ポイントの改善を見通している。
小売業では今回(▲35.8)から3ヵ月先(▲30.9)と4.9ポイントの改善を見通している。
サービス業では今回(▲27.0)から3ヵ月先(▲23.8)と3.2ポイントの改善を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
3月末時点	-22.5	-21.6	-23.0	-4.5
12月末時点	-16.3	-16.4	-16.9	-4.4
前回比	-6.2	-5.2	-6.1	-0.1

■全産業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	13.1	15.0
悪化	35.6	31.3
DI値	-22.5	-16.3
前回比	-6.2	5.3

■3月末時点からみた

全産業の業況3ヵ月先の見通し

業況3ヵ月先見通し	
良化	11.0
悪化	31.7
DI値	-20.7

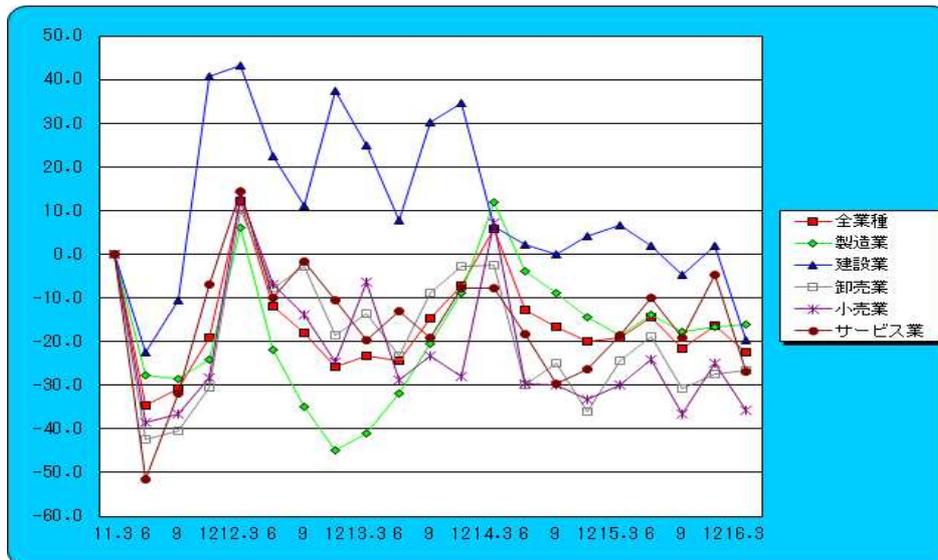
■製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	16.3	16.3
悪化	32.5	32.9
DI値	-16.2	-16.6
前回比	0.4	1.2

■非製造業の業況

業況	3月末時点	12月末時点
良化	10.2	13.8
悪化	38.5	29.7
DI値	-28.3	-15.9
前回比	-12.4	9.5

■業種別業況DI値推移グラフ



<製造業>

業況DI値	
今回	-16.2
先行き	-16.3
前回比	0.4

対象企業	377
回答企業	246

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを示した。

<業況>

- ・大幅改善……「織物」、「縫製」
- ・改善……「食品」、「輸送用機器」、「プラスチック」
- ・わずかに改善…「酒造」
- ・横ばい……「印刷」、「電気機器」
- ・わずかに悪化…「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「一般機械」、「精密機器」
- ・悪化……「ニット」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「漆器」

<採算>

- ・大幅改善……「織物」、「縫製」
- ・改善……「食品」、「酒造」、「ニット」
- ・わずかに改善…「輸送用機器」
- ・横ばい……「木材・木製品」、「一般機械」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「電気機器」
- ・悪化……「印刷」、「窯業・土石」、「漆器」

<資金繰り>

- ・大幅改善……「織物」
- ・改善……「食品」、「ニット」、「縫製」、「印刷」、「輸送用機器」
- ・わずかに改善…「金属」
- ・横ばい……「一般機械」、「電気機器」、「精密機器」
- ・わずかに悪化…「酒造」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「プラスチック」
- ・悪化……「木材・木製品」、「漆器」

【3か月先見通し】

業況・採算で横ばい、売上・資金繰りでわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・大幅改善……「漆器」
- ・改善……「鉄鋼・非鉄」、「金属」
- ・わずかに改善…「食品」、「一般機械」
- ・横ばい……「木材・木製品」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化…「窯業・土石」、「電気機器」、「輸送用機器」
- ・悪化……「酒造」、「織物」、「ニット」、「縫製」、「印刷」

<資金繰り>

- ・大幅改善……「漆器」
- ・わずかに改善…「酒造」、「縫製」、「木材・木製品」、「プラスチック」
- ・横ばい……「ニット」、「一般機械」、「電気機器」
- ・わずかに悪化…「食品」、「印刷」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「輸送用機器」、「精密機器」
- ・悪化……「金属」
- ・大幅悪化……「織物」

自由意見

製造業	
○ 原発事故による風評被害は続いている。原発事故が完全に収束しなければ風評被害はずっと続くと思う。	【食料品】
○ 為替が円高に動き、輸入原材料の仕入れが安くなり、大変ありがたい。	【食料品】
○ 東電補償なしで今後どこまでやれるか不安である。	【食料品】
○ 海外からの仕事は戻りつつあるが、人手不足等、先々への不安要素がある。	【縫製】
○ 人員縮小。	【縫製】
○ 年明けより業界全体が冷え込んでいる。各取引先共に前年より悪化する見通し。	【木材・木製品】
○ 従業員の高齢化、新規従業員の雇い入れが困難となっている。今後は需要の変化が予想され、受注の波が大きくなると考えられる。	【木材・木製品】

- 新製品の販売により上向いているが、品揃えが昨年と同じでは、最悪の結果になっていたと思う。しかしながら未だ風評被害には苦慮しています。 【木材・木製品】
- 震災復興需要に一服感がございます。 【印刷】
- 一般的に印刷業は2～4月は繁忙期となり、5～7月は閑散期となるが、環境の変化により先が見えない。 【印刷】
- 印刷業界は仕事量が減少し、同業者間の競争が激化している。受注金額の低下で利幅が薄く悪循環が続いています。 【印刷】
- 現在はお客様にたまたま恵まれている。今年度、新規顧客獲得の営業を行ってみて初めて生き残りははかれると思う。 【印刷】
- 震災復旧工事の大型物件の大半が終了し、今後ますます減少していく予想。小口物件は経費が重くのしかかり経営を圧迫している。
- 製品の販売力不足を感じる。開発中の製品に対して力不足を感じる。 【一般機械】
- 停滞感あり。 【電気機器】
- 社内努力不足。エレクトロニクス業界(特に半導体)は不安定要素が多い。 【電気機器】
- 先行き不透明感があります。 【電気機器】
- 人員不足。 【輸送用機器】
- 製造業に於て人員の募集を行ってもなかなか応募が無くて難しい。 【輸送用機器】
- 人手不足が最大の問題です。 【精密機器】
- 金属加工は、海外生産が進み国内での仕事が減少している。また、職人がいなく人手不足。 【精密機器】
- 先行き不透明。 【漆器】
- 昨年5月から免税取扱いを開始。外国人客はまだ少ないが客単価は高いので、今後に期待したい。 【漆器】
- 半導体、液晶パネルの製造装置向けの製品が多い。今後半年程は受注が多いのではないかと。 【プラスチック】
- 全体的に受注数が減っている。建材も大幅に落ちている。 【プラスチック】

<建設業>

業況DI値	
今回	-19.6
先行き	-15.3
前回比	-21.6

対象企業	67
回答企業	46

採算・資金繰りでわずかに悪化、業況・売上で悪化を示した。

<業況>

- ・横ばい……………「建築」
- ・悪化……………「土木」

<採算>

- ・横ばい……………「建築」
- ・悪化……………「土木」

<資金繰り>

- ・わずかに悪化…「土木」、「建築」

【3ヵ月先見通し】

売上でわずかに改善、業況・採算・資金繰りで横ばいを見通している。

<業況・資金繰り>

- ・わずかに改善…「土木」
- ・横ばい……………「建築」

自由意見

建設業

- 公共事業により景気の向上を期待しても、入札制度を変えなければ、取る業者に集中し、平均化せず悪化するばかりで転廃業は続くと思う。 【土木】

<卸売業>

業況DI値	
今回	-26.7
先行き	-25.3
前回比	0.7

対象企業	114
回答企業	75

業況・資金繰りで横ばい、売上・採算でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「飲食料」、「青果物」
- ・わずかに改善…「鮮魚」、「機械器具」
- ・横ばい……………「衣服」
- ・わずかに悪化…「その他」
- ・悪化……………「建築材料」

<採算>

- ・わずかに改善…「衣服」、「青果物」、「鮮魚」
- ・横ばい……………「その他」
- ・わずかに悪化…「飲食料」、「機械器具」
- ・悪化……………「建築材料」

<資金繰り>

- ・改善……………「青果物」
- ・わずかに改善…「衣服」、「鮮魚」、「その他」
- ・横ばい……………「飲食料」、「機械器具」
- ・わずかに悪化…「建築材料」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・改善……………「建築材料」、「その他」
- ・わずかに改善…「青果物」
- ・横ばい……………「鮮魚」
- ・わずかに悪化…「衣服」、「飲食料」
- ・大幅悪化……………「機械器具」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「飲食料」、「建築材料」
- ・横ばい……………「鮮魚」、「その他」
- ・わずかに悪化…「衣服」、「青果物」
- ・悪化……………「機械器具」

自由意見

卸売業

- 競争激化により業況は悪化し、資金繰りも厳しくなっている。極力、借入による利払いも抑えたい。【衣服】
- 人手不足。【衣服】
- メーカーは仕入単価を上げてきているが、価格転嫁できないのが現状である。【飲食料】
- 人口減少や高齢化により客数が減少している。【鮮果物】
- 福島県産の魚介類は風評被害のため販売単価が上がらない。【鮮魚】
- 除染作業への販売高はピークを越えたと感じる。【建築材料】
- 先行き不透明。【建築材料】
- 地域的に復興需要に左右されているので、この景気もどの位続くのかと思われる。流通の面では、まだ配達されない地区がある。【建築材料】

<小売業>

業況DI値	
今回	-35.8
先行き	-30.9
前回比	10.8

対象企業	139
回答企業	81

資金繰りで横ばい、業況・売上・採算でわずかに悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「家具・建具」
- ・横ばい……………「飲食料」、「自動車販売」
- ・わずかに悪化……………「中小スーパー」、「衣料」
- ・悪化……………「家電品」、「その他」

<採算>

- ・わずかに改善……………「家具・建具」
- ・横ばい……………「衣料」、「自動車販売」
- ・わずかに悪化……………「中小スーパー」、「飲食料」、「家電品」
- ・悪化……………「その他」

<資金繰り>

- ・改善……………「中小スーパー」
- ・わずかに改善……………「飲食料」
- ・横ばい……………「自動車販売」
- ・わずかに悪化……………「衣料」、「家具・建具」、「その他」
- ・悪化……………「家電品」

【3ヵ月先見通し】

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを見通している。

<業況>

- ・改善……………「その他」
- ・わずかに改善……………「家電品」、「家具・建具」
- ・横ばい……………「中小スーパー」、「衣料」、「自動車販売」
- ・わずかに悪化……………「飲食料」

<資金繰り>

- ・改善……………「中小スーパー」
- ・わずかに改善……………「衣料」、「その他」
- ・横ばい……………「自動車販売」、「家具・建具」
- ・わずかに悪化……………「飲食料」
- ・悪化……………「家電品」

自由意見

小売業

- 原発事故による風評被害が続いている。さらに、不景気プラス暖冬の影響で客数が減り、過去最低の売上であった。【中小スーパー】
- 人員不足。【中小スーパー】
- 顧客の高齢化が進んでいる。また、新規の顧客は小さな商店など見向きもしないため、閉店一步手前の状態に頑張っています。【衣料】
- 価格表示を内税から外税へ切り替えようと思っています。【衣料】
- 原発事故による風評被害により、大半の顧客である農業関係者の所得が激減し、地域消費者の買い控えの風潮が異常に高まっている。【衣料】
- 取引先業者の貸倒れによる損失があった。【飲食料】
- 小売業、飲食業の落ち込みが酷い状態です。農業関係者の収入減が地域経済に悪影響をもたらしている。【飲食料】
- 人材不足。【飲食料】
- 原発事故による風評被害が続いている。【飲食料】
- 客数、売上高共に、昨年より悪化している。【家電品】
- 業況は悪くはないが、資金繰りに頭を悩ます日々である。【家電品】
- マイナス金利というのは、消費者に先行不安というイメージをもたれているのではないのでしょうか。【家電品】
- 消費税8%の影響と震災復興需要の落ち着きで売上が減少傾向であるのと利益率が低下してきているので、先行は不安である。【家具・建具】
- それゆえ人件費もむやみに上げられないと考えている。【家具・建具】
- 大型消費の限界を感じている。「作る」側の人間が少なくなっている。「物余り」景気対策の矛盾を感じる。【家具・建具】
- 中国の景気減速が輸出に現われ始めた。【その他】
- 第一次産業の農業の先行き不安と自社製品が天然物であることから農業取締法の規制がある。【その他】
- ドラッグストアの乱立で、客数が激減している。【その他】
- 今後、良化するよう努力していく。【その他】

<サービス業>

業況DI値	
今回	-27.0
先行き	-23.8
前回比	-22.2

対象企業	103
回答企業	63

売上・採算・資金繰りでわずかに悪化、業況で悪化を示した。

<業況>

- ・改善……………「情報サービス」、「その他」
- ・わずかに悪化…「タクシー」、「自動車販売」
- ・悪化……………「観光旅館」
- ・大幅悪化……「運送」

<採算>

- ・わずかに改善…「情報サービス」、「その他」
- ・横ばい…………「自動車整備」
- ・悪化……………「観光旅館」、「タクシー」、「運送」

<資金繰り>

- ・わずかに改善…「自動車整備」
- ・横ばい…………「観光旅館」
- ・わずかに悪化…「運送」、「情報サービス」、「その他」
- ・悪化……………「タクシー」

【3か月先見通し】

業況・売上・採算で横ばい、資金繰りでわずかに悪化を見通している。

<業況>

- ・改善……………「タクシー」、「運送」、
- ・わずかに改善…「自動車整備」
- ・横ばい…………「観光旅館」
- ・悪化……………「情報サービス」、「その他」

<資金繰り>

- ・横ばい…………「タクシー」、「自動車整備」
- ・わずかに悪化…「観光旅館」、「運送」、「情報サービス」
- ・悪化……………「その他」

自由意見

サービス業

○ 依然として原発事故による風評被害が長期化している。	【旅館・ホテル】
○ 今後、悪化すると予想している。	【旅館・ホテル】
○ アフターDCIに期待しています。	【旅館・ホテル】
○ 原発補償金入金のため資金繰りは良化。全国的に外国人客で潤っている宿泊業界ですが、原発事故後、福島県への外国客は減っている。	【旅館・ホテル】
○ 受注が減ってきている。	【運送】
○ 人材不足が続き、人件費の上昇や売上の減少が最大の問題です。	【運送】
○ 人員不足により厳しい。	【運送】
○ 新車販売が停滞している。	【自動車整備】
○ 求める人材不足。	【情報サービス】
○ 売上自体は良化・安定してきているが、需要や客数の停滞等、必ずしも今後に向けて期待できる状態ではない。新たな顧客の開拓、事業分野の開発等が急務となっている。	【その他】